

## Web 情報紹介収載

### Web 情報紹介【2015No.8】(HP 収載)

Web Site : TASCAM 製品情報

URL : [http://tascam.jp/product/hi-res\\_editor/overview/](http://tascam.jp/product/hi-res_editor/overview/)

記事題名 : TASCAM HI-RES EDITOR 概要

関連記事 : TASCAM HI-RES EDITOR ダウンロード

[http://tascam.jp/product/hi-res\\_editor/downloads/](http://tascam.jp/product/hi-res_editor/downloads/)

管理者 : TASCAM (TEAC 株式会社)

収載日 : 2015 年 6 月 18 日更新

備考 :

概要 :

[サウンドフェスタ 2015](#) に行って TEAC のコーナーで本ソフトの紹介を受けました。

メーカーの HP から得た情報を以下に引用します。

2チャンネルまでの DSD/PCM のハイレゾファイル編集が可能なソフトウェアで、DSD は 11.2MHz、PCM は 384kHz/32bit に対応し、DSD/PCM 相互のファイル変換やサンプリング周波数などの変換のほかファイルの分割、結合といった基本的な編集が可能です。DA-3000 で録音したり、ダウンロードしたりして DSD 音源が蓄積していますので利用価値がありそうです。



製品情報 :: ソフトウェア :: TASCAM Hi-Res Editor

## TASCAM HI-RES EDITOR 概要

DSD/PCM ハイレゾファイルの変換や編集が可能。

DSD11.2MHz/PCM384kHz 対応の 2ch 波形編集ソフトウェア。

『TASCAM Hi-Res Editor』は、2チャンネルまでの DSD/PCM のハイレゾファイル編集が可能なソフトウェアです。

DSD は 11.2MHz、PCM は 384kHz/32bit に対応し、DSD/PCM 相互のファイル変換やサンプリング周波数などの変換のほかファイルの分割、結合といった基本的な編集に加えイン/アウト点で指定した区間の変換/書き出しが可能で、画面に表示された波形を見ながら設定ポイントを直接操作することができます。

DSD ファイルの基本的な編集が可能な『TASCAM Hi-Res Editor』があれば、TASCAM のステレオマスターレコーダー DA-3000 で収録した DSD ファイルの活用範囲も広がります。

曲間なしで録音された DSD ファイルの曲ごとの分割、ファイルの結合、さらには DSD で収録した音源ファイルを PCM に変換といった編集が可能となります。

加えて、TEAC のハイレゾ再生機 USB DAC UD-501 やポータブルヘッドホンアンプ HA-P90SD などでの再生用ファイルの編集用途にも活用が可能です。

『TASCAM Hi-Res Editor』は[ダウンロードページ](#)より無料でダウンロードできます。

※本ソフトウェアは、サポート対象外となります。使用方法に関しましては、取扱説明書をご覧ください。

---

## 対応 OS

### Windows

OS : Windows 7、Windows 8、Windows 8.1

ドライバー : Windows 標準(WASAPI)、ASIO2.1

### ■ V1.01 リリース

- 64ビット版の Windows に TASCAM Hi-Res Editor をインストールした場合には、他のアプリが起動しなくなる不具合を修正しました。
- 動作の安定性を向上しました。

### ■64ビット版の Windows をお使いのお客様へ (2015/06/18)

最新バージョン V1.01 をインストールしていただくことにより不具合が解消されます。

### ◆ 特長

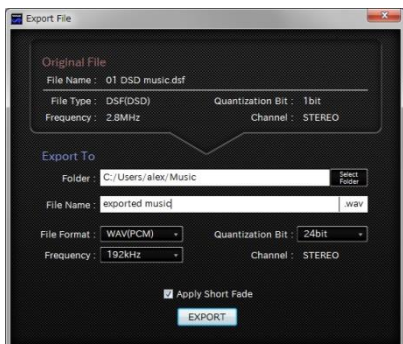
#### 主な特長

- DSD/PCM ハイレゾファイルの編集が可能

2チャンネル(ステレオ/モノ)のDSD(DSF/DSDIFF)/PCM(WAV)のハイレゾファイル編集が可能で、DSDは2.8M~11.2MHz、PCMは44.1k~384kHz/16,24,32bitに対応、DSDファイルはDSDのままインポート、編集が可能です。



■音声ファイルフォーマットの変換やサンプリング周波数などの変換が可能

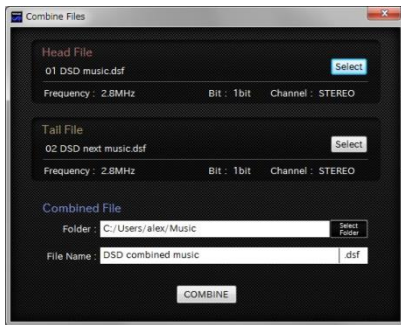


PCM ファイルを DSD ファイルへ変換、または DSD ファイルを PCM ファイルへ変換することが可能です。また任意のサンプリング周波数への変換も可能です。

※PCMは量子化ビット数の変換も可能。

※ファイル変換機能の画面は、ホーム画面のEXPORTボタンを押すと表示されます。

■2つのファイル結合が可能なコンバイン機能



音声ファイルフォーマットおよびサンプリング周波数/量子化ビット数が同一の場合、2つのファイルを1つのファイルに結合することが可能です。

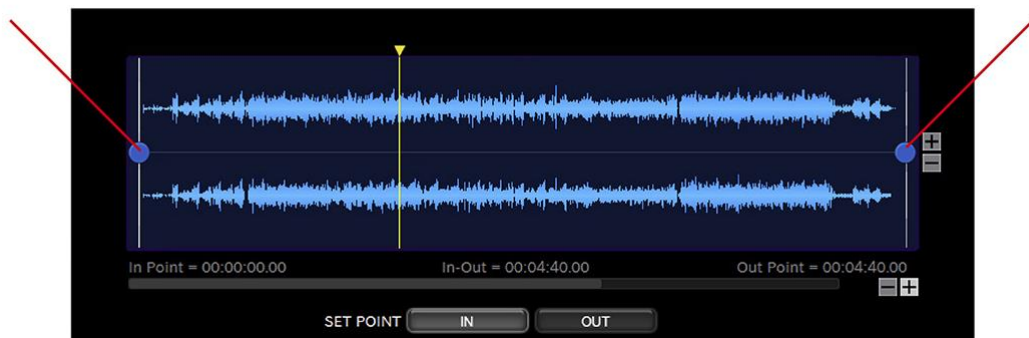
※ファイル結合機能の画面は、ホーム画面の **COMBINE** ボタンを押すと表示されます。

■波形表示ができ、イン/アウト点で設定した区間の変換/書き出しが可能

読み込まれた音源ファイルは画面上に波形表示され、時間/レベル軸の拡大が可能です。波形を見ながら画面上のマーカーを直接操作して、切り出したい部分をイン/アウト(スタート/エンド)点で設定し、任意のフォーマットやサンプリング周波数などでの書き出しが可能です。また書き出し時には、イン/アウトへのショートフェードの付加も選択可能です。

イン(スタート)点

アウト(エン



■パソコンでの単体編集が可能

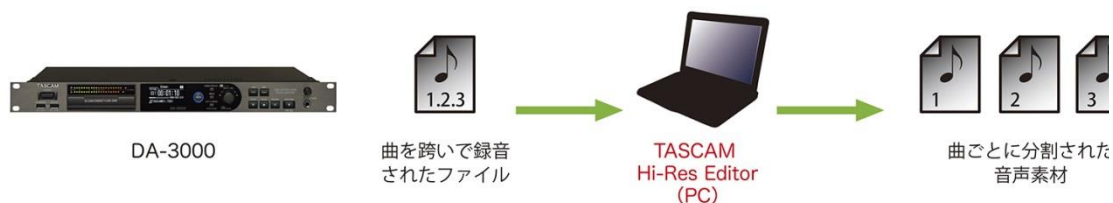
『TASCAM Hi-Res Editor』は、パソコン単体での編集が可能で再生機器を接続しなくても音源をモニターできます。また TEAC の USB DAC UD-501 やポータブルヘッドホンアンプ/プレーヤー HA-P90SD といった DSD 対応の再生機を USB で接続すれば、パソコンから DSD 再生が可能です。

ステレオマスターレコーダー DA-3000 の活用例

■DSD 音源ファイルを曲ごとに分割

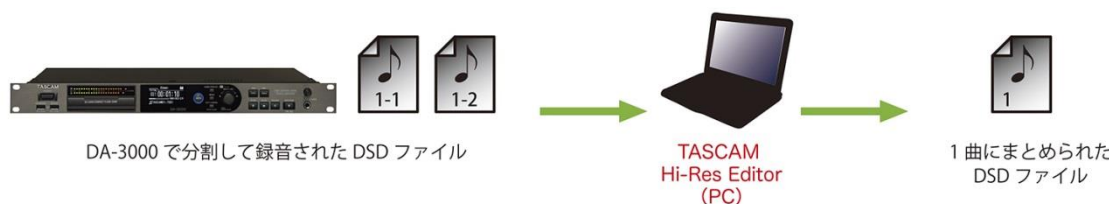
DA-3000 を使用した長時間収録では、任意の位置でファイル更新を行うトラックインクリメント機能を使用することによって、曲ごとにファイルを分割することが可能ですが、録音を曲間で切らずに収録を行う場合でも、DAW を使わずに『TASCAM Hi-Res

Editor』でファイルを曲ごとに分割することができます。



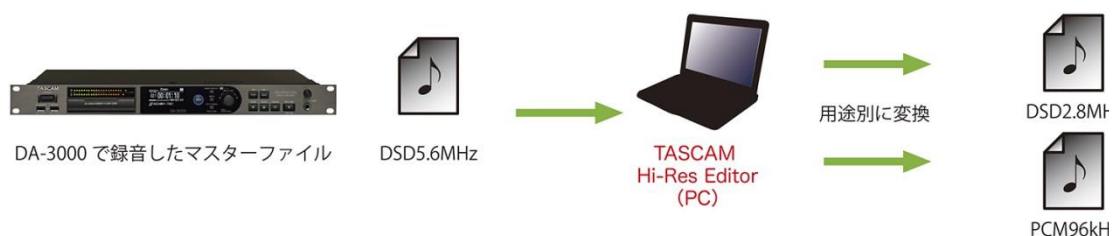
#### ■1 ファイルあたりの容量制限を超えて長尺録音された音源の結合

DSD5.6MHz の録音モードの場合、ファイルサイズは 11 分間で 1GB という大容量になりますが、オーケストラをはじめとする長時間の楽曲演奏の収録においては、1 ファイルあたりの最大容量を超えてしまうケースもあります。DA-3000 では容量 2GB を超える録音を行った場合ファイルが更新され分割されますが、『TASCAM Hi-Res Editor』を使えば分割されたファイルを 1 曲 1 ファイルに結合することが可能です。



#### ■DSD で収録した音源ファイルを PCM に変換

DA-3000 を使用して高解像度の DSD5.6MHz で録音を行い、再生環境に応じてダウンコンバートや PCM 変換するといった運用が可能です。録音後の使用用途に左右されることなく、音源のアーカイブを高解像度なマスターファイルとして収録することが可能です。



リニア PCM レコーダー DR シリーズや TEAC ハイレゾプレーヤーなどの活用  
例

### ■PCM ファイルのアップコンバージョンや DSD に変換して再生

TASCAM リニア PCM レコーダー DR シリーズで録音した PCM ファイルをより高いサンプリング周波数や DSD に変換することで、ハイレゾ対応の再生機を使って収録音源よりも高解像度で再生することが可能です。また DSD に変換すれば、TEAC の DSD 対応 USB DAC UD-501 や DSD 対応ポータブルヘッドホンアンプ/プレーヤー HA-P90SD で音源の再生が可能です。



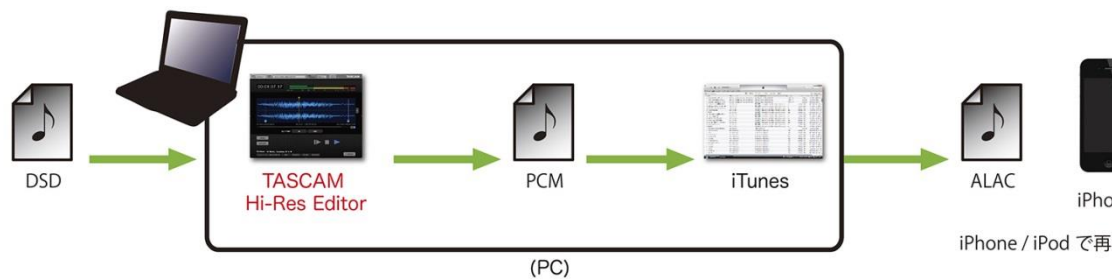
### ■レコードの音源を曲ごとにファイル分割

TEAC の USB デジタル出力搭載ターンテーブル TN-350 を使ってアーカイブした PCM 音源を『TASCAM Hi-Res Editor』を使って曲ごとに分割することが可能です。さらに DSD 変換すれば、TEAC の DSD 対応 USB DAC UD-501 や DSD 対応ポータブルヘッドホンアンプ/プレーヤー HA-P90SD でレコードの楽曲を再生可能です。



### ■DSD 音源をファイル変換して iPod で再生

『TASCAM Hi-Res Editor』を使って DSD 音源を PCM に変換することで、iTunes での読み込みが可能となります。iTunes で読み込んだファイルを ALAC(Apple Lossless Audio Codec)に変換すれば、DSD で保管していた楽曲を iPhone や iPod でも再生可能になります。DSD 対応プレーヤーと iPhone、iPod の併用においても活用いただけます。



## 機能一覧

- DSD/PCM ハイレゾファイルの編集が可能
- DSD は 2.8M~11.2MHz、PCM は 44.1k~384kHz/16,24,32bit に対応
- 2チャンネルまでの音源に対応(ステレオ、モノ)
- DSD のままインポート、編集が可能
- Windows 対応/ オーディオドライバー : Windows 標準(WASAPI)/ASIO2.1
- DSD から PCM、PCM から DSD へ音声ファイルフォーマットの変換が可能
- サンプリング周波数の変換が可能、PCM は量子化ビット数の変換も可能
- 2つのファイル結合が可能なコンバイン機能
- 波形表示ができ、イン/アウト点で設定した区間の変換/書き出しが可能
- 書き出し時、イン/アウトにショートフェードの付加が可能
- パソコン単体で編集可能
- タスカムのウェブサイトですべて無料ダウンロードが可能